

**メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025 「インフラ検査・維持管理・更新展」に
ドローン用の遠隔型スプレー缶噴射装置「SABOT-3」を出展
-開発中の多目的伸縮装置「NYOI（によい）」も展示-**

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中村琢司）の連結子会社である東洋製罐株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：本多正憲、以下「東洋製罐」）は、ドローン用の遠隔型スプレー缶噴射装置「SABOT-3」を、2025 年 7 月 23 日（水）～7 月 25 日（金）に東京ビッグサイトで開催される、製造業・建設業の生産性向上や持続可能な社会インフラ整備などを目的として複数の展示会が同時開催されるイベント「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025」内の「第 19 回インフラ検査・維持管理・更新展」に出展します。



SABOT- 3

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025
RENEWAL
第19回
インフラ検査・維持管理・更新展

■「SABOT-3」について

「SABOT-3」はドローン用の遠隔型スプレー缶噴射装置です。本製品をドローンに搭載することで、空中からスプレー缶の噴射が可能となります。従来のドローンに対し、新たに「作業力」を与えることで、人の立ち入りが困難な場所での空撮や点検にとどまらず、ドローンによる作業補助や応急処置といった新たなドローンの可能性を引き出しました。シリコン塗料を用いた屋根の雨漏り補修から、防錆剤やコンクリート表面含浸材による軽補修作業、忌避剤による鳥害対策など、スプレー缶を交換するだけで幅広い目的で使うことができます。

■今回の出展について

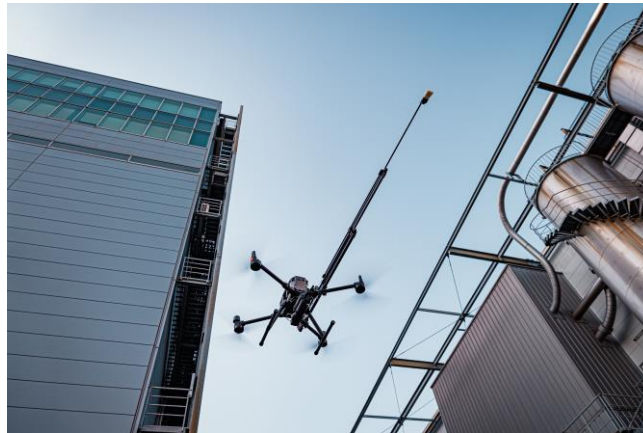
ドローンによる業務効率化やコストダウンなどをご検討される際の一助として、「SABOT-3」の具体的な活用シーンをイメージできる展示内容になっています。

また、今回は開発中の多目的伸縮装置「NYOI（によい）」も参考展示します。お客さまの多様なニーズに応えるべく、従来品では難しかった近接噴射や刷毛による直接塗装を可能とするアタッチメントの開発を進めています。ぜひ、会場でご覧ください。

【展示内容】

- ・最新の産業用ドローンに対応したドローン用遠隔型スプレー缶噴射装置「SABOT-3」および補助噴射装置「増槽」の実物展示
- ・水を用いた「SABOT-3」の噴射デモ体験
- ・現物を用いたシリコンやタッチアップ塗料、防錆剤などのサンプル品の展示
- ・多目的伸縮装置「NYOI」（開発中）の参考展示

※展示内容詳細は[こちら](#)からご覧ください



多目的伸縮装置「NYOI」（開発中）

■「第 19 回インフラ検査・維持管理・更新展」概要

会期	2025 年 7 月 23 日（水）～7 月 25 日（金）
時間	10：00～17：00
会場	東京ビッグサイト 東 4～7 ホール
入場方法	完全事前登録制のため、 こちら からご登録のうえご来場ください
ウェブサイト	https://mente.jma.or.jp/
出展ブース番号	東 6 ホール 6-T12

■「SABOT-3」に関する参考情報

- ・製品ホームページ：<https://www.flying-aerosol.com>
- ・プロダクトムービー：<https://youtu.be/Tu4Kkoabrb8>
- ・実証実験動画：https://youtu.be/oST_zipRuD0

東洋製罐について

東洋製罐株式会社は、創業以来 “包む” ことの大切さを基本に包装容器づくりに専念し、皆さまの価値観やニーズに応えた包装容器を世の中に供給し続けてきたリーディングカンパニーです。

当社は、日常生活を支える社会的インフラである包装容器を通じて「人類の幸福繁栄に貢献する」ことを使命としています。

お客様に満足いただける、「東洋製罐ならでは」の高付加価値な製品やサービスの開発・提供により、社会の発展に寄与すべく、次なる飛躍の実現に向けて邁進してまいります。

<https://www.toyo-seikan.co.jp/>

東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かしたさまざまな容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、鋼板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の5つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を2021年5月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917年に創立し、国内44社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外50社のグループ会社を擁し、約19,000人の従業員が働いています。2025年3月期の連結売上高は9,225億円です。

<https://www.tskg-hd.com/>

■お問い合わせ先

・本展示に関して

東洋製罐株式会社

テクニカルセンター 技術開発統括室 新製品創出チーム 荒木

Mail : FaST@tskg-hd.com

・本リリースに関して

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本

TEL : 03-4514-2026 Mail : tskg_contact@tskg-hd.com

以 上